

# Koyo Jr. Monthly Times



和歌山県立向陽中学校

令和2年11月号

## 笑顔あふれた向陽祭

芝生の緑が映える爽やかな秋晴れのもと、紀三井寺陸上競技場にて「向陽祭」を開催することができました。今年は、体育祭、文化祭とも中止となり、生徒の活躍の場を設定したいという思いから、今までの体育大会をベースに、文化祭の要素も取り入れた形となりました。

5日の当日は、開会式では合唱部による「校歌斉唱」にはじまり、100m走、玉入れ、リレーなどを行いました。午後は、書道部による「書道パフォーマンス」、百人一首、ジャンケン列車、〇×クイズなど楽しむ要素も取り入れて行い、充実した一日となりました。

さて、今回は8色のブロックに分かれ、1年から3年まで混合のチーム編成としました。これは、1年生の入学以来、他学年との交流が皆無であったためです。学年を超えて、自分達のブロックを互いに応援しあうほほえましい姿が見られました。また、運営面では各ブロック長をはじめ、3年生全員で準備や決勝などを役割分担し、仕事をきっちりと果たしてくれたおかげで、スムーズな運営ができました。競技だけでなく、生徒皆さんのチカラを大きく、頼もしく感じました。

今回の企画は、ゼロからの出発でどこまでできるか、先生たちもチャレンジの企画となりましたが、生徒の皆さんやPTA役員の方々の協力もあり、無事終わることができました。改めて、「向陽」のもつチカラの可能性を感じた1日となりました。まだまだコロナ禍であり、教育活動に不自由な面も多くありますが、これからも生徒が輝く場面づくりをしていきたいと思えます。



## 中1 和歌浦にて交流遠足

1年生では、毎年入学間もない春に、交流合宿を実施していますが、今年は形を変え 10月21日に交流遠足を実施しました。内容は和歌浦にて、万葉にふれる班別学習（ウォークラリー）とみんなで作るサンドアートです。

事前学習として、和歌山大学から菊川恵三先生をお招きし、和歌山と万葉集の関係について講義いただき学習したのち、和歌浦でのウォークラリーとなりました。当日、玉津島神社や和歌浦天満宮、万葉館等をめぐり、万葉集に関する問題を解きながら観て歩きました。午後から片男波海岸にて、実行委員がデザインしたサンドアートをみんなで形づくりしました。作業時間は、たっぷり2時間。ほぼ休憩なく全員一生懸命の作業でした。高台からできた作品を見て、全員感動に包まれました。これから80人で頑張っていこうという気持ちが改めて湧いてきたようでした。



## 学校薬剤師による講話

11月4日に学校薬剤師の大岡直貴先生をお招きし、2年生に「薬物乱用防止について」、1年生に「お薬の使い方」についての講義をいただきました。最近では大麻の使用についてのニュースも大きく取り上げられたこともあり、生徒もその怖さについてしっかりと学習していました。また、お薬の使い方については、実験を交えて講義をしていただき、楽しく学ぶこともできました。どちらも大切なことですので、今一度内容を振り返って、生活にいかしてもらいたいと思います。